

図書館情報局

5月の休館日

田沢湖図書館 ☎43-1307

3日(土・祝)、4日(日・祝)、5日(月・祝)、6日(火・振替休館)、12日(月)
19日(月)、26日(月)

学習資料館 ☎43-3333

6日(火・振替休館)、12日(月)、19日(月)、26日(月)、31日(土・月末休館)
※3日(土・祝)、4日(日・祝)、5日(月・祝)は17時まで開館します。

イベント交流館(新潮社記念文学館) ☎43-3333

12日(月)、19日(月)、26日(月)

田沢湖図書館からお知らせ

図書館に「お知らせ」モニター登場!

図書館のイベント情報・トピックス・おすすめの1冊など、季節や週替わりで映像を流しています。



5月のテーマ展示をお届けします!



「アンの世界へようこそ」
物語も旅行記もかわいい
「アン」がいっぱいです。

児童書もたのしさ満載
読み物・絵本の新着本
いろいろです。

「むかしばなし」
なつかしいお話が
そろいました。



学習資料館からお知らせ

野菜作りに挑戦!

外の空気がとてもさわやかな季節になりました。外に出て土いじりがしたくなりませんか。そんな方のために野菜作りの本を特集しました。植えて育てて収穫する喜びをぜひ体験してください。初めて野菜作りに挑戦する人でも大丈夫! トマト、きゅうり、茄子、ピーマン……夏の収穫が楽しみです。さあ、思い切って挑戦しましょう!

※ガーデニングのコーナーも併せてご利用ください。



新潮社から寄贈された図書を紹介します

「いま教わりたい和食 銀座「馳走・啄」の仕事」平松洋子／「一瞬のアジア」菅洋志／「学生との対話」小林秀雄／「豆の上で眠る」湊かなえ／「でぶりしゃす!ー激ばち女子の達観ハッピーライフー」ミチマドカ／「寝相」滝口悠生／「ケンブリッジ帰りの文士」吉田健一／「戦火のシンフォニーーレニングラード封鎖345日目の真実ー」ひのまどか／「子どもの学力がぐんぐん伸びる お母さんと一緒に読解力教室」二瓶弘行／「書かずにはいられないー北村薫のエッセイー」北村薫／「ドリトル先生航海記」ヒュー・ロフティング、福岡伸一(訳)／「ウィニー・ザ・プー」A・A・ミルン、阿川佐和子(訳)／「これを語って日本人を戦慄せしめよー柳田国男が言いたかったことー」山折哲雄／「日本語のミッシング・リンカー江戸と明治の連続・不連続ー」今野真二／「花子とアンへの道一本が好き、仕事が好き、ひとが好きー」村岡恵理／「山本周五郎長篇小説全集 第十三巻 五瓣の椿・山彦乙女」山本周五郎／「上野池之端 鱗や繁盛記」西條奈加／「満願」米澤穂信／「その名もエスペランサ」徳永圭／「伴侶の偏差値」深沢潮／「甘いお菓子は食べません」田中兆子／「乗合船ー慶次郎縁側日記ー」北原亜以子／「藻谷浩介対話集 しなやかな日本列島のつくりかた」藻谷浩介／「GE 世界基準の仕事術」安瀬聖司／「有次と庖丁」江弘毅／「死刑のための殺人ー土浦連続通り魔事件・死刑囚の記録ー」読売新聞水戸支局取材班／「お教室選びから着こなしまで はじめてのバレエ」チャコット(監修)

【新潮新書】「だれも書かなかった自民党ー総理の登竜門「青年局」の研究」常井健一／「4割は打てる!」小野俊哉／「東大教授」沖大幹／「とまらない」三浦知良

●新潮社文庫新刊も多数寄贈されています。
このほか、たくさんの中着図書が入ってきています。

市民総参加健康づくりの日

チャレンジデー 2014

イベントのお知らせ



仙北市民交流 グラウンド・ゴルフ大会 開催!

- ◆日時 5月28日(水)ー小雨決行ー
受付 8:15~8:45まで
開会式 9:00~9:30
プレー開始 9:35~
閉会式 15:30~(予定)
- ◆会場 落合運動公園内(予定)
(仙北市角館町西野川原 地内)
- ◆参加資格・定員 仙北市民であれば誰でも参加でき、参加定員はありません。
- ◆表彰 ①男女1位~3位(表彰状・賞品)、
男女4位~6位(賞品)
②ラッキー賞、ホールインワン賞
- ◆その他 ①昼食は各自持参してください。
②クラブ・ボール・マーカー等は各自持参ください。

③プレー中の事故については、応急処置のみ主催者側で対応しますが基本的には自己責任でお願いします。

- ◆申込み期限 5月18日(日)必着
- ◆申込・問合せ 仙北市グラウンド・ゴルフ連盟事務局
信田幸雄 (田沢湖卒田字清水合32)
電話・FAX共通 44-2672
携帯 090-2798-6084
※申込みされる方は、名前、地区、性別を必ずお知らせください。
※FAXを利用する方は、任意の様式でお申込みください。
- ◆主催・主管 主催:仙北市チャレンジデー実行委員会
主管:仙北市グラウンド・ゴルフ連盟

スポーツで明るく元気な仙北市!

介護保険事務所からのお知らせ

介護保険のサービスを利用する時は

「申請」をして要介護認定を受けましょう

【申請から要介護認定まで】

◆申請できる方

◎第1号被保険者(65歳以上の方)

◎第2号被保険者(40歳以上65歳未満で、介護が必要になった原因が、がん末期や脳梗塞など16種類の特定疾病と診断された方)

入し、現在使用している介護保険被保険者証を添えて各窓口へ申請してください。

◆要介護認定

◎認定調査(心身の状態や日常生活能力などについての調査)

の結果と主治医意見書をもとに保健、医療、福祉の専門家が審査します。

◎審査の結果にもとづいて「非該当」「要支援1」「要介護1」「要介護2」「要介護3」「要介護4」「要介護5」に認定されます。

◆申請の仕方

◎申請書に介護保険被保険者証(第2号被保険者は医療保険の被保険者証も必要)を添えて市の介護保険担当課や地域包括支援センター、介護保険事務所に申請します。申請書は各窓口で用意しています。

◎認定結果通知と介護保険被保険者証が送付されますので、内容を確認してください。

◎申請は本人や家族のほか指定居宅介護支援事業者、介護保険施設、地域包括支援センターに代行してもらうこともできます。

◎申請から認定まではおよそ1か月かかります。予定が大幅に遅れる場合はお知らせします。

◆問合せ

介護保険事務所 認定審査班

☎0187(86)3912

長寿支援課 ☎(43)2281

包括支援センター ☎(43)2283